

収穫の秋・・・各地で収穫作業(小平地区の様子)一



今年は、7月の日照不足や低温のために生育が心配されましたが、天候の回復で作柄概況は「やや良」との事です。

米の買取価格は若干下がり、消費者にとってはうれしい事ですが、生産者にとっては複雑な思いですね…

◀10月上旬、家族総出で脱穀作業する御一家。運ばれた初瀬がけの稲を手際よく機械に通します。脱穀された稲わらは、後方から勢いよく飛び出し回収されていました。



▲コンバインによる稲刈り作業。あっという間に一枚の田んぼの稲刈りが終了！

次回 12月2日(水) 議会定例会開催予定

9月定例会でも新型コロナウイルス感染予防に努め、アルコールによる手指消毒とマスクを着用し、延べ9人の方が傍聴されました。議会は村の予算や身近な問題について話し合う大切な会議です。あなたも議会を傍聴してみませんか？なお、感染症が発生した場合などは、引き続き傍聴者の入場制限や傍聴を中止することもありますのでご承知おきください。

●詳しくは議会事務局まで ☎55-3558



編集後記

今年は東京オリンピック・パラリンピックが開催されて、日本中が盛り上がるはずでした。

ところが、新型コロナウイルス感染拡大により、「あたりまえ」の暮らしさえも一変しました。

その結果、私たちの暮らしがいかにしろいものかが分かりました。

これからは、「自分たちの暮らし方をどう考えるか」が大事な課題になります。結(ゆい)合(あ)いの精神で、皆さんと一緒に村づくりを考えていきたいと思っています。

三本松和美

議会広報特別委員会

委員長 高橋 七重	副委員長 荒川 英義	委員 三本松 和	委員 永瀬 一成	委員 水野 彦
-----------	------------	----------	----------	---------